

平成19年度熊本県商店街実態調査の概要

平成20年6月
商工政策課

商店街実態調査について

商店街振興施策を進めるうえで必要な基礎的情報として、県内商店街の実態及び経年変化を把握する目的で実施。

調査対象：商店街組織又は15店舗以上で形成される街区
 調査方法：商工団体等の協力のもと、平成19年4月及び10月～12月にアンケート方式により実施
 前は平成16年度に実施。(簡易調査は毎年度実施)

1 商店街の現況

空き店舗率は12.3%で、平成16年度に調査を開始してから連続して全体の1割以上が空き店舗である状況。出店が閉店に追いつかず総店舗数も減少している。
 来街者の多くは「主婦」と「高齢者」。来街者数は、多く(8割弱)の商店街で減少しているが、1割強と少ないながらも増加したと回答した商店街もある。
 来街者の増減は魅力ある個店の存在がカギとなっており、人気の個店が客を集めている。
 商店街が抱えている内的な問題は「経営者の高齢化」と「後継者不足」。

< 商店街の店舗数等 >

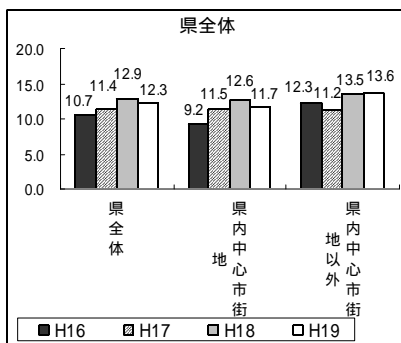
	合計	1商店街あたりの平均
店舗数	8,615	54.2
空き店舗数 (H19.3.31時点)	1,210	7.6
総店舗数 (店舗数 + 空き店舗数)	9,825	61.8
1年間の出店数 (H18.4.1～H19.3.31)	374	2.4
1年間の閉店数 (H18.4.1～H19.3.31)	417	2.6

< 基礎指標 >

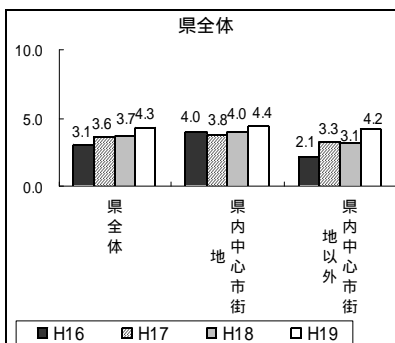
空き店舗率	12.3%	$\frac{\text{〈空き店舗数〉}}{\text{〈総店舗数〉}}$
出店率	4.3%	$\frac{\text{〈出店数〉}}{\text{〈店舗数〉}}$
閉店率	4.8%	$\frac{\text{〈閉店数〉}}{\text{〈店舗数〉 - 〈出店数〉 + 〈閉店数〉}}$

調査対象の171商店街のうち、回答のあった160商店街の合計及び平均(回収率94%)

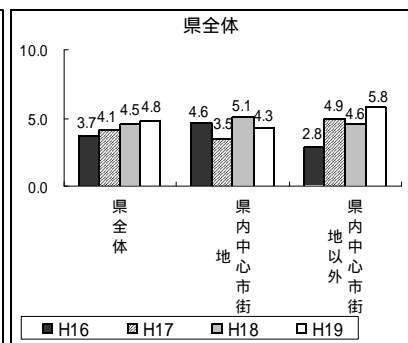
< 空き店舗率の推移 >



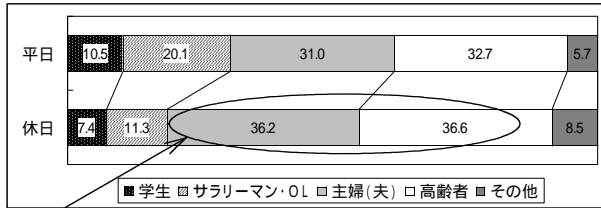
< 出店率の推移 >



< 閉店率の推移 >



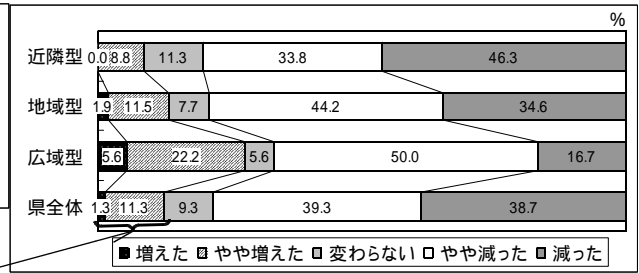
< 平日と休日の客層 >



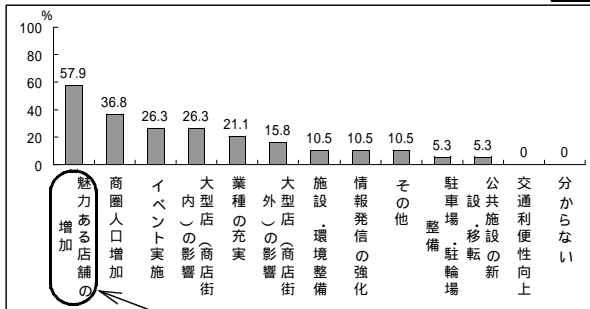
商店街の主な客は主婦と高齢者

来街者が増えた商店街は1割強

< 最近3年間の来街者の増減 >

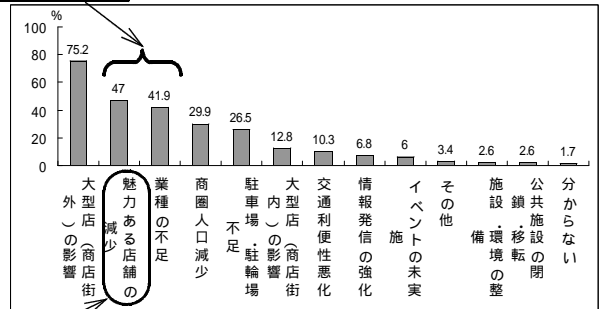


< 来街者が増えた理由 >



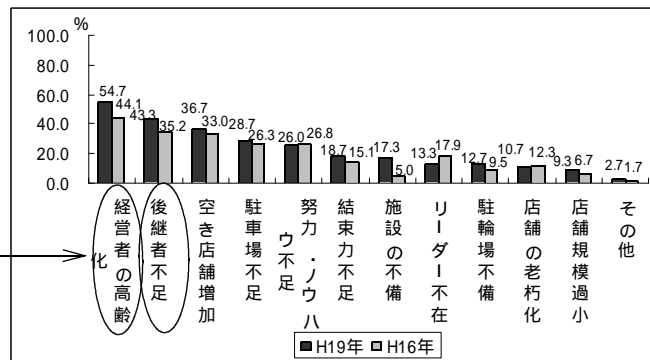
内的な要因も大きい

< 来街者が減った理由 >



魅力ある人気店の有無が来街者増減に影響していると思われる

< 商店街の中の問題 >

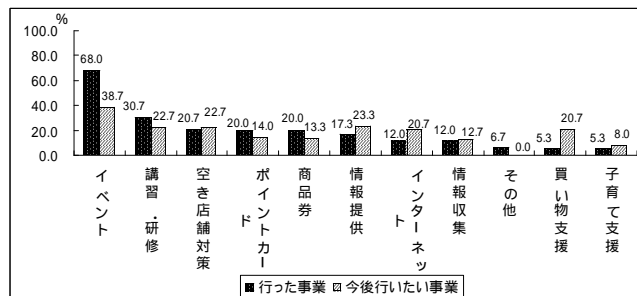


H16調査と同様に、高齢化と後継者不足が最も大きな課題

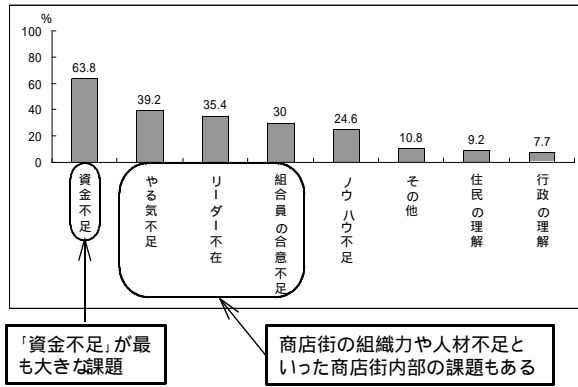
2 事業への取り組み状況

ソフト事業では多くの商店街がイベント事業を実施している。その他の事業は実施状況にばらつきがある。ソフト・ハード事業へ取り組む際のハードルは「資金不足」。

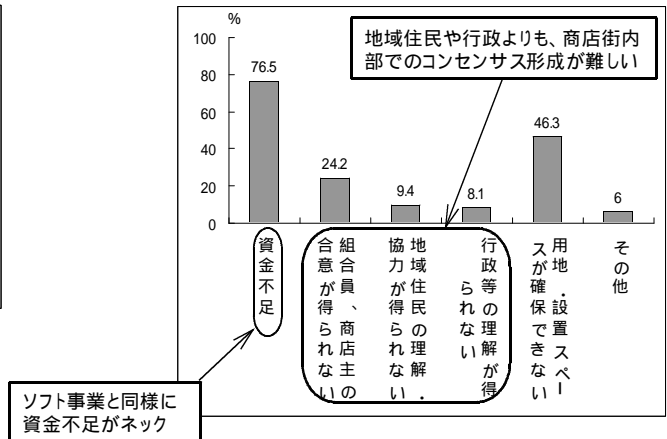
< これまでに行った取り組みと今後行いたい取り組み >



<ソフト事業実施上の問題点>



<ハード事業実施上の問題点>



3 空き店舗の現況と対策

空き店舗増加の最大の理由に、多くの商店街が「出店希望者がいない・少ない」ことを挙げているが、「商店街に魅力がない」、「物件の条件が合わない」、「家賃が高い」など、商店街が新規出店者の出店先としての魅力に欠けていることを挙げる商店街も多く、これらが「出店希望者がいない・少ない」ことの重複要因となっている。また、「所有者に貸す意思がない」などの課題も一部ある。空き店舗解消へ向けた取組みについて、「特に何も行ってない」商店街が7割に及ぶ。

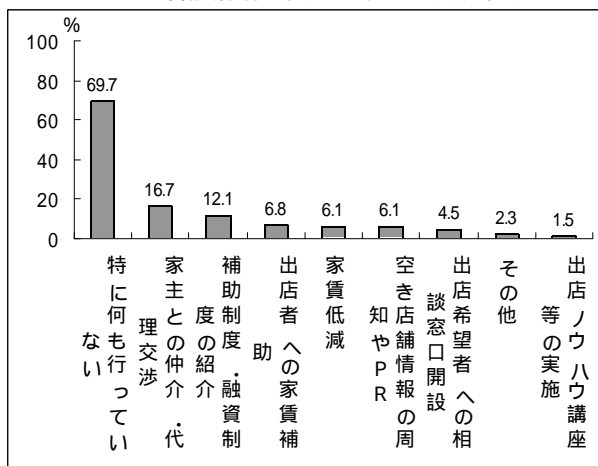
<空き店舗増加の理由>

出店希望者がいない・少ない	63.6%
商店街に魅力がない	37.2%
物件の条件が合わない	30.6%
家賃が高い	24.8%
商圈人口が少ない	23.1%
住居を兼ねているため賃貸できない	19.8%
空き店舗情報のPRが不十分	17.4%
所有者に貸す意思がない	15.7%
出店資金調達が困難	5.8%
出店者のノウハウ不足で出店に至らない	5.0%
その他	4.1%

<空き店舗減少の理由>

空き店舗であったところが住居や駐車場など店舗以外の用途となった	30.8%
特に理由はないと思う	30.8%
ソフト・ハード事業等に積極的に取り組んだ結果、商店街の魅力が高まった	23.1%
空き店舗情報のPRや出店者への支援など、空き店舗対策事業を積極的に実施した	23.1%
地域の人口が増加し、商業地としての魅力が高まった	15.4%
その他	23.1%

<空き店舗解消へ向けた取組み実施状況>



<空き店舗解消に必要と思う取組み>

